

① 食育月間の取組

<p>提出都道府県名 政令指定都市名</p>	<p>新潟県（南魚沼地域振興局健康福祉環境部）</p>
<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	
<p>取組の名称</p>	<p>令和4年度南魚沼地域振興局健康福祉環境部 食育月間普及啓発事業</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和4年6月（1か月間）</p>
<p>取組内容</p>	<p>1 パネル展示・啓発グッズの設置による啓発（設置型）</p> <p>管内スーパーマーケット14店舗から協力を得て「からだがよろこぶ一皿（副菜）」を足すためのレシピ（丸ごとトマトのとろとろスープ：ヘルスマイト作成）入りポケットティッシュ（写真①）を約2,000個設置し啓発した。</p> <p>また、地域振興局県民ギャラリーに、食育月間や自分に適した一皿を選ぶコツに関するパネルを展示（写真②）すると共に、入口モニターにて健康立県コンセプトムービーを1か月間放映した（写真③）。</p> <div data-bbox="475 936 1072 1344" data-label="Image"> </div> <p>写真①</p> <p>2 働く世代が集まる場所での啓発（イベント型）</p> <p>食生活改善推進員（ヘルスマイト）と連携し、南魚沼市子育ての駅「ほのぼの」及び湯沢町子育て支援センターにて、食育や「からだがよろこぶ一皿」に関する説明と共に、食育に対する関心度や食生活で大切にしていること、心配事を把握するためのアンケートを実施した（写真④）。</p> <p>約9割（n=26）が食育に対して「関心あり」「どちらかといえば関心あり」と回答していた。</p> <p>食生活で大切にしていることは、「3食食べる」や「野菜を食べる」があげられており、心配事には「子どもの好き嫌い」や「野菜や果物の値段高騰」などがあげられていた。</p> <div data-bbox="1145 1697 1528 1975" data-label="Image"> </div> <p>写真④</p>



写真②



写真③

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	新潟県
取組市町村名 取組団体・企業名	新発田市 めざせ 100 彩健康づくり推進実行委員会・新発田市食生活改善推進委員協議会
取組の名称	食育啓発事業 店舗と連携した食育啓発活動を実施
実施時期	6月1日～6月30日
取組内容	<p><b>【目的】</b> 6月の「食育月間」及び毎月19日の「食育の日」を機会に、食品販売店と連携し、市民の食育に関する関心を高め、「朝食を食べる」ことや「減塩」「野菜摂取量の増加」といった望ましい食習慣の確立・定着を図る。</p> <p><b>【内容】</b> 新発田市と、市民組織であるめざせ 100 彩健康づくり推進実行委員会、市食生活改善推進委員協議会が連携し、市内スーパー・野菜直売所など計13社20店舗にて、減塩&amp;野菜たっぷりの野菜レシピ、食育の日啓発ティッシュ、からだがよるこぶデリチラシなどの啓発セットを計1,150部配布しました。併せて、市食生活改善推進委員協議会が作成した食育ポスターの展示と、食育コーナーの展示を行いました。</p> <p><b>【反応】</b> パネルや「食育の日」ののぼり旗があることで人目を引き、啓発セットを配布すると「6月は食育月間というのですね。初めて知りました。」という声や、「野菜のレシピをもらえてうれしいです。」という声などが聞かれました。 さまざまな世代や、普段レシピを手にししないような健康づくり無関心層者にも、趣旨を説明し、手渡しすることで確実に情報を受け取ってもらえました。</p>
	 <p>イオン新発田店様では、サッカー台のパーテーション部分やお惣菜コーナーなどに食育メッセージを掲示しました。</p>

【様式1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	新潟県
取組市町村名 取組団体・企業名	阿賀野市
取組の名称	あがの食育・元気づくり応援団での食育普及活動
実施時期	6月
取組内容	<p>目的：食育に関心を持つ市民を増やし、家族で食について考える機会を持つことと、子ども向けに野菜の種を配布し、家庭で野菜を育て食べることを目的にしています。</p> <p>対象：子ども食堂利用者</p> <p>実施内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食育月間ポスター掲示</li> <li>・食育に関する情報を載せたポケットティッシュ、サニーレタスの種の配布</li> <li>・食育メッセージレシピ集の配布</li> </ul>

